

授業科目 装具学 IV (特殊装具)

【担当教員名】 笹本 嘉朝		対象学年	4	対象学科	義肢
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○			○	◎	
【概要・一般目標：GIO】 これまでの装具関連科目で扱われなかった装具学のうち、ユニークなコンセプトに基づいた装具、ある特定の疾患に用いられる装具、および最新のテクノロジーについて学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 対麻痺歩行の装具についてその概念を説明できる。 2. 小児下肢疾患と装具療法について説明ができる。 3. 臨床的あるいは科学的エビデンスが構築されつつある装具療法について最新のデータを説明できる。 4. 発展の可能性を秘めた各種装具の装具のコンセプトについて説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	対麻痺の装具療法			1, 4	講義
2	小児股関節疾患と装具療法			2, 4	講義
3	先天性内反足と装具療法			2, 4	講義
4	スポーツ障害と装具療法			3, 4	講義
5	足部疾患と装具療法			3, 4	講義
6	二分脊椎と装具療法			3, 4	講義
7	CP と装具療法			2, 4	講義
8	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		新編装具治療マニュアル - 疾患別・症状別適応 - 加倉井周一 他 医歯薬出版 2000・7,000円＋税			
その他の資料		単元ごとに必要な資料を配布する。			
【評価方法】 レポートと筆記試験の結果を総合的に評価する。			【履修上の留意点】 授業の1/3を欠席したものは科目評価資格を失うものとする。 欠席1回につき-5点、遅刻1回につき-2点、遅刻2回で1回の欠席とし最終評価から減点する。		